

26日に荻窪町で「あいのやまの湯」オープン

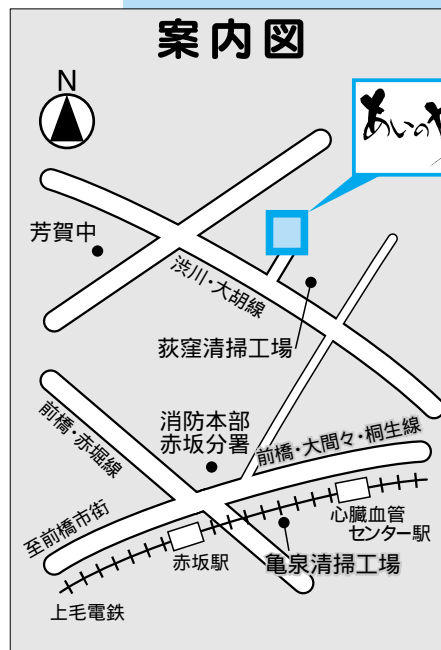
人に優しい施設目指して

温水利用健康づくり施設「あいのやまの湯」が十二月二十六日 午前十時にオープンします。荻窪地区開発整備事業の一環として、荻窪公園内で建設を進めてきました。今回は、施設の概要をお知らせします。
問い合わせは同館 264 3030へ。



赤城型民家をイメージした和風の外観

あいのやまの湯は、子どもからお年寄りまで日常生活を離れて「ゆったり、ぬくもり、くつろげる」ような施設を目指しています。完成した施設は、鉄筋コンクリート平屋建て、延べ床面積約四千六百平方。赤城型民家をイメージした和風の外観が特徴です。建物内は自然通風・自然採光を取り入れたり、源泉の廃熱回収で温水式床暖房にしたりと、環境へ配慮しています。



永井バス「前橋公園～小坂子」線があいのやまの湯まで延長し、乗り入れる予定で申請中です。

泉質はナトリウム・カルシウム塩化物温泉で、弱アルカリ性神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、うちみ、くじきなどに効果があります。

営業時間と使用料

午前十時から午後九時まで。休館日は毎週火曜（祝日の場合は翌日）。なお、年末年始も十二月三十日・一月六日 を除き休まず営業します。使用料は右表のとおりです。

施設使用料			
施設利用	区分	12歳以上	12歳未満
	3時間	3時間	500円
1日		1,200円	800円
個室	2時間以内	3,000円	

3歳未満は無料。施設利用3時間を超える場合は、延長料金として1時間につき150円（12歳未満は100円）、個室利用で2時間を超える場合は、1時間につき1,500円。